

第2回 本町小学校第二方面校開校準備部会会議録	
日 時	平成27年3月9日(月)10時00分～11時30分
開 催 場 所	本町小学校 第二図工室
出 席 者 (14名)	神田部会長、齋藤副部会長、神戸委員、五十嵐委員、花井委員、鈴木委員、酒井委員、大場委員、榎本委員、青木委員、高橋委員、小川委員、小澤委員、出川委員
欠 席 者 (なし)	—
開 催 形 態	公開(傍聴者1人)
議 題	1 通学区域案について 2 学校名案の選定方法について
決 定 事 項	1 基本的に事務局から提案した通学区域案を部会の案(ただし、一部地域について本町小学校通学区域にしたいという意見あり)として各所属団体に持ち帰り説明する。次回の部会で各所属団体から出た意見を確認する。 2 本町小学校第二方面校の学校名にも「本町」を入れることとし、児童・保護者・地域から校名案を公募する。
議 事	<p>1 通学区域案について</p> <p>(事務局) 本町小学校第二方面校の通学区域案について説明。</p> <p>(委員) 西区住民は西区にある第二方面校に、中区住民は中区にある本町小学校にという方が、交通網や距離を考えると良いのではないかと思います。</p> <p>(事務局) 行政区で分けた場合、西区老松町の周辺は本町小学校を通り過ぎて第二方面校に通学することになります。距離もあるため、厳しいと考えています。</p> <p>(委員) 第二方面校に一番近い西区桜木町や花咲町を第二方面校にするというのはどうでしょうか。</p> <p>中区シャレール海岸通は、そのまま本町小学校にすることはできないでしょうか。</p> <p>(事務局) 西区桜木町、花咲町を第二方面校の通学区域とすることは、お住まいの方の意見を尊重しますが、規模としては特に問題はありません。</p> <p>北仲通北地区ですが、シャレール海岸通のみであれば本町小学校の通学区域とすることに問題はありません。</p> <p>(委員) 長い距離を通学すると危険度が高まるので、中区シャレール海岸通は近くの本町小学校に通わせてほしいと思います。</p> <p>(委員) 西区桜木町・花咲町については、現在、戸部小学校や平沼小学校に通学している児童も多いことから、最終的にはここを、学校を自由に選択できる地域にしてほしいと考えています。</p> <p>(事務局) 「シャレール海岸通に関しては、本町小学校の通学区域にしてほしい」</p>

という意見については、問題はありません。

「西区の一部を学校を自由に選択できる地域にしてほしい」という意見については、10年後元に戻ることを踏まえ、現時点では特別調整通学区域の設定は考えておりません。

(委員) 今回は例外的な学校をつくります。保護者によって意見が違うので、距離など新しい条件を作って、希望どおりの学校に行けるようにすればよいのではないのでしょうか。

(委員) 実際に学校の運営が始まると子どもの通学路を守るのは保護者です。その時に個別に本町小学校と第二方面校を選べるようになっていけると、その地域を少ない人数で対応しなければならないことも考慮してほしいと思います。

大きなまとまりで近隣も同じ通学区域だからこそまとめていける状況があることも理解してほしいです。

例えば、中区シャレール海岸通だけ本町小学校にしまうと、保護者間で「なぜ、自分のところは違うのか」ということになる可能性もあります。大きく分けたうえで、事情がある場合には個別に対応するしかないのではないかと思います。

(委員) 学校としては子どもの安全が第一優先です。近いところにしてもらえるとありがたいです。

(委員) 桜木町7丁目あたりの第二方面校に近いところは、第二方面校がいいのではないかと思います。

(委員) 安全性を考えたら第二方面校の方が安全です。

ただ、通学区域として考えた場合には個々の事情があるので、そこを第二方面校の通学区域にできるのかは難しいところだと思います。

(委員) 2つの視点で考えています。

1つは、コミュニティを分断するような通学区域はどうかという点。もう1つは、通学路の安全確保の点です。

そういうことを考えると、北仲通北地区については、今後どのくらい増えるのかによって第二方面校にするのか本町小学校にするのか考える材料になると思うので、それについて教えてほしいと思います。

(事務局) 北仲通北地区は、これからマンションの開発が見込まれています。事務局としては、最大の児童数を見込んで第二方面校で受け入れるという案を提示させていただいています。

(部会長) いろいろご意見出ましたが、基本的には事務局から提示された案でいきたいと思いますがどうですか。

(事務局) 今回は本町小学校の対策ですので、ほかの小学校との調整は考えていません。また、特別調整通学区域の設定は、この部会の中で了解をとって、というのであれば一つの選択肢かもしれませんが、あまり好ましくない

と考えています。

(部会長) 今日の第2回では、皆さまの意見を踏まえたうえで、基本的には事務局の提示した案でいきたいと、この部会ではある程度意見をまとめたとして、そのようにしたいと思います。それを再度地域に持ち帰っていただき、第3回で地域からの話をさせていただくというようにしたいと思います。

(委員) シャレール海岸通については、本町小学校の通学区域にさせていただきたいです。

(部会長) それでは、議題1の通学区域案については、そのようにまとめさせていただきます。

2 学校名案の選定方法について

(部会長) 次に議題の2学校名案の選定方法について、事務局から説明をお願いします。

(事務局) 学校名案の選定方法について説明。

(部会長) まず、学校名選定の考え方。特に「新設校の学校名に『本町』という文字を入れる」という考え方について、ご意見等がありましたらお願いします。

(委員) 10年後に本町小学校に戻ってくるので、子どもたちのことを考えると「本町」という名前を残した方が良いのかなと思います。

(委員) 2年前に吉田中学校と富士見中学校が統合した時は、学校名を決めるために大変な時間をかけました。できれば「本町」だけでやった方がいくらかの気持ちがあります。

(委員) 学校名はとても大切なものです。地域の方達もいろいろな想いがありますが、子どもたちが10年後に希望を持って本町小学校に戻っていきえるような暖かい名前を考えてほしいと思います。

(部会長) 大前提として10年後には本町小学校に戻ること踏まえて、皆さんで「本町」を入れようとしていただきました。学校名の考え方ではほかに何か加えることはありますか。

(委員) 自分は実際に新設校に移るという経験をしました。その時は寂しさもありましたが、「新設校に移って良かった」「新しい仲間と共に学校をつくっていく」という思いがありました。

ただ、子どもながらに「〇〇第二小学校」という数字が入った名前に抵抗があったので、そのあたりは考慮してほしいと思います。

(部会長) 今のご意見は、学校名の考え方に、数字的なものについては考慮するというのを加えるということですね。

ではこれで第二方面校には「本町」を入れるということでご同意いただきましたので、選定方法についてご意見をいただきたいと思います。

案1は、児童・保護者・地域住民に公募して決めるというもの。

	<p>案2は、部会の中で学校名案をいくつか絞って公表し、その中から選んでもらうというもの。</p> <p>案3は、部会で決定し発表するというもの。</p> <p>この3つですが、どうでしょうか。</p> <p>(委員) 保護者の方々、地域の方々、特に子どもたちの想いを大切にしたいので、案1の方法が良いと思います。</p> <p>(委員) 今は「転校」や「友達と離れる」など、どちらかというとなガティブなイメージが先行しているように感じています。ここでどのような学校にしていきたいか、第二方面校の最高学年になる子たちにぜひ意見を聞いてほしいと思います。「どうしていきたい」ということを家の人と話してもらって、新しい学校を楽しみにしてほしいと思います。</p> <p>皆さんに意見を聞くことが、夢を託せる学校にしていく第一歩になればよいと思うので、案1が良いと思います。</p> <p>(部会長) ほかの案がいいという方いらっしゃいますか。なければ案1でいきたいと思います。</p> <p>(事務局) 学校名の公募（アンケート）方法について説明。</p> <p>(部会長) 今の流れで良いですか。</p> <p>(委員) アンケートを取るには3月は難しいため、4月に行いたいと思います。</p>
<p>資 料</p> <p>・</p> <p>特 記 事 項</p>	<p>1 資料</p> <p>(1) 次第</p> <p>(2) 委員名簿</p> <p>(3) 席次表</p> <p>(4) 通学区域案</p> <p>(5) 学校名案の選定方法</p> <p>2 特記事項</p> <p>今回は、5月20日（水）10時から開催予定。開催場所は、本町小学校。</p>